

会 議 録 (要旨)

会 議 名	第 6 回行政評価委員会
開 催 日 時	平成 2 4 年 3 月 2 9 日 (木) 午前 9 時 5 7 分から 1 1 時 1 0 分
開 催 場 所	町民会館第 2 会議室
出席者及び 欠 席 者	出席者：伊藤委員、大神田委員、木村委員、栗原委員、小山委員、 中村委員、中山委員、村山委員、 欠席者：瀧委員、平山委員、湊委員 事務局：栗原企画課長、高橋企画係長、企画係坂本
配 布 資 料	事前配布 ・行政評価委員による「事務事業評価シート」の外部評価について(案) ・「平成 2 3 年度事務事業評価シート」外部評価の方法(案) ・ 1 2 事業一覧 ・ 1 2 事業要約 ・平成 2 3 年度事務事業評価シート ~ 当日配布 ・外部評価対象事業集計票 ・(仮称)水・緑と観光を繋ぐ回廊計画原案(概要)
議 題	1 開会 2 議題 (1)平成 2 3 年度事務事業評価シートの外部評価の評価方法について (2)平成 2 3 年度事務事業評価シートの外部評価の対象事業について 3 その他
傍 聴 者	なし
審 議 経 過	1 開会 村山委員長から会議公開についての説明が行われ、会議が進められた。 2 議題 (1)平成 2 3 年度事務事業評価シートの外部評価の評価方法について 事務局から内容の説明。その後、各委員からの意見及び質疑を行った。 各委員からの意見及び質問並びにそれに対する事務局の回答 (伊藤委員) 2 つに委員会を分けるということだが、全員が出席でない場合もある。 その場合はどうするのか。 (事務局) 現在、委員は 1 1 名なので、5 名と 6 名の 2 つに分かれれば良いが、日 程調整の結果では、1 つのグループが 4 名と 7 名等になるかもしれない。 (大神田委員) 2 つに分かれてということだが、あらかじめ決められるのではなく、日

程調整をして分けられるということによいのか。

(事務局)

そのとおりである。

(小山委員)

委員も仕事等で都合がつかないかもしれないが、半数以上の委員が出席できるのであれば、委員の意見が反映できると言えると思う。

(村山委員長)

議題(1)の平成23年度事務事業評価シートの外部評価の評価方法については、対象事業は6事業とし、委員会を2つに分け、3事業ずつ評価する。1事業30分とし、各課の事業説明を5分、質疑10分、提言10分とし、いただいた提言を平成25年度事務事業評価シートに反映させることとする。

(2)平成23年度事務事業評価シートの外部評価の対象事業について事務局より12事業の説明。その後、各委員からの意見及び質疑を行った。

各委員からの意見及び質問並びにそれに対する事務局の回答

(小山委員)

の「窓口業務」だが、現在は木曜延長をしているが、土日開庁は視野に入れているのか。

(事務局)

土日開庁の意見は、住民の方からもいただいている。町としても、土日開庁した場合の費用と来庁者数等を検討しなくてはならない。また、そのようなご意見を実際の評価の時にいただけたらと思う。

(伊藤委員)

の「窓口業務」だが、実際にはどのような事業の新規、拡大を行うのか。

(事務局)

「窓口業務」ということだが、窓口業務の予算の一部が住民課以外の課で所管する科目に含まれていたり、予算はないが新規の事業を行うこともある。事務事業といいながら、施策レベルでまとめているシートがあるのは、事務局側も今後の課題と認識している。

(伊藤委員)

具体性のある事務事業名でないと評価が難しい。各課で事務事業評価シートを企画課に提出していると思うが、企画課で事務事業名をチェックし、具体性のある事務事業名にするよう各課に指示して欲しい。

(中村委員)

例えば、の「長岡地域施設の整備」についてだが、新しい施設ができることによって、既存のほかの施設にどのような影響が出るか等を記入し

ていない。施設を作ることだけに専念してしまっているように思う。

(事務局)

シートとしても作ることだけしか念頭にないシートとなってしまうので今後の課題としたい。

(大神田委員)

事前に配布された事業の総括評価はわかるが、全事業のAからGの総括評価の数はどのくらいなのか。

(事務局)

平成23年度は155事業あり、Aは1事業、Bは37事業、Cは15事業、Dは90事業、Eは5事業、Fは7事業、Gは0事業である。

(村山委員長)

「外部評価対象事業集計票」に を6つ記入してもらい、この場で集計結果を発表する。

(委員に記入していただき、事務局で集計)

(事務局)

集計の結果、 の数が多かった事業は、1つ目「1 海外留学奨学資金等の支給」、2つ目「5 ごみ収集とごみ対策事業」、3つ目「6 保育園運営業務」、4つ目「8 がん検診事業」、5つ目「9 公園・緑地の整備及び維持管理」、6つ目「11 学力向上事業」となった。

(村山委員長)

議題(2)の平成23年度事務事業評価シートの外部評価については、対象事業が、海外留学奨学資金等の支給、ごみ収集とごみ対策事業、保育園運営業務、がん検診事業、公園・緑地の整備及び維持管理、学力向上事業、となった。この6事業を6月の行政評価委員会で評価することとする。

3 その他

委員からの質疑

(伊藤委員)

6月の評価の時には新たな資料が送付されるのか。

(事務局)

今回送付した、平成23年度事務事業評価シートの中の、「平成23年度終了後に記入」の欄に、新たに記入することになるので、もう一度事前に資料を送付する。

(小山委員)

事前資料は早くいただけるとありがたい。

事務局からの連絡事項

事務局より、(仮称)水・緑と観光を繋ぐ回廊計画について報告した。

中山委員より、平成24年3月で所属の会社を退職するため、行政評価委員会委員を辞任する旨の報告があった。

事務局より町職員の人事異動について報告した。

閉会 午前11時10分